

# 胃内視鏡検査 説明 同意書

□経口の胃内視鏡検査（口からの胃カメラ）

喉の局所麻酔を十分行い、ご希望の方には、鎮静剤を使用して、楽に検査を行います。食道、胃、十二指腸の病変を見逃さないために、空気を送り込みますので、おなかが張ってきます。出来るだけゲップを出さないで下さい。

□経鼻の胃内視鏡検査（鼻からの胃カメラ）

鼻から内視鏡を入れます。細い内視鏡を使用しますので、嘔吐反射は少ないため、通常は鎮静剤は使いません。検査前には鼻の局所麻酔をします。カメラが喉を過ぎた後は胃カメラと同じです。鼻腔が細く、内視鏡の挿入が出来ない場合には、無理をせず、鎮静剤を使用して、口から挿入します。

内視鏡検査による合併症

鼻、喉の麻酔や、検査の時に使用する薬剤や鎮静剤により、副作用がでる事があります。これらの薬剤でショックをおこし、死亡した例もあります。

経鼻内視鏡検査では、鼻血が出る事があり、ごくまれですが、止血処置が必要になる事もあります。（当院では、軽く出血された方はあります）

きわめて稀に、出血や穿孔（消化管に穴を開けてしまう事）などがあり、止血や、緊急手術が必要になる事もあると言われております。

なお、当院では、開業以来、内視鏡検査による重大な事故がおこった事はありません。

内視鏡当日は、自動車、バイク、自転車の運転は絶対にしてはいけません。（当院でおこった事ではありませんが、内視鏡検査後、自分で車を運転して帰宅途中、事故をおこして亡くなった方があります）

同意を検査前に拒否、撤回されても構いません。

該当する場合には下記にチェックを入れて下さい。

□心臓病（狭心症、弁膜症、不整脈） □高血圧 □腎臓病 □脳梗塞 □血液疾患

□緑内障 □前立腺肥大症 □薬のアレルギー（薬剤名： ）

□糖尿病（薬剤 □無し □有り 薬剤名 ）

【血を固まりにくくする薬の内服】 □無し □有り（薬剤名： ）

女性の方 妊娠または妊娠の可能性 □無し □有り

授乳 □無し □有り

上記記載事項を理解、承諾し、検査に同意します。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_